

地域医療の現場から

雲南市立病院

2 年次研修医 石黒 諒

この度、地域医療研修として6月の1ヶ月間を雲南市立病院で研修させていただきました。

主に外科としての研修で期間内のほとんどの手術に入りましたが、雲南市立病院には常勤の麻酔科医がいないため緊急手術の際は外科の医師が麻酔をかけるなど、地域医療における外科医の現場を見ることができたと思います。

また、麻酔科以外でも常勤の医師がおらず隔日で大学から派遣された医師が専門外来をしているような科も多く、救急外来で診察した患者さんが入院する場合は専門科へのコンサルテーションなしに、自身が主治医となり治療計画を立てるなど非常に良い経験となりました。

雲南市立病院の先生方、ご指導ありがとうございました。



手術を多数経験しました
(中央：石黒先生)



カンファレンスの様子



地域住民の方との交流会



隠岐広域連合立隠岐病院

2 年次研修医 大川 雅世

7 月に地域医療研修で隠岐病院に行ってきました。主な業務内容としては、内科外来初診、救急外来でした。扱う症例などは当院と大きくは変わりませんが、あらゆる疾患を単一科で診るため、大変勉強になりました。また離島医療ならではの、緊急を要する症例のヘリ搬送、慢性経過の症例では後日本土に紹介するなど、緊急度に応じた対応や搬送時の諸手続き、当院ではなかなか実感できない離島医療の現場を経験することができました。

休日には島後だけでなく島前にも足を運び、隠岐の大自然を身を以て体験してきました。やはり日本海ならではの海の幸が豊富にあり、食事にも酒肴にも困ることはありませんでした。

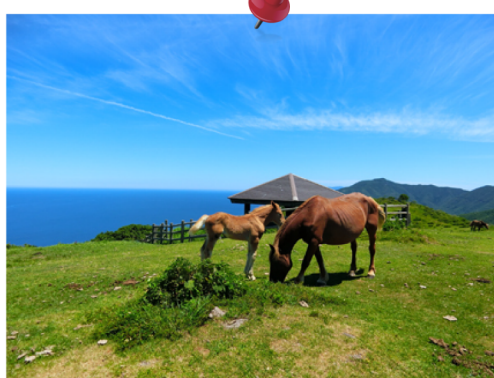
研修も休日も大変充実した1ヶ月でした。是非とも多くの方に隠岐の魅力を実感していただければと存じます。



私たちは美味しいタタキになります



海の幸に大満足



これぞ隠岐の島!! (島前にて)